



環境マインド & グローバル環境経営

KOKUSAI ELECTRICの行動基準と環境保全行動指針に則り、
環境マネジメントシステムの構築を柱に環境マインドの醸成に取り組んでいます

KOKUSAI ELECTRIC 環境保全行動指針

スローガン

製品・サービスを通じて環境と調和した持続可能な社会を実現するために、当社は製品の全ライフサイクルにおける環境負荷低減を目指したグローバルなものづくりを推進し、地球環境保全に努めることにより社会的責任を果たす。

環境管理体制

当社は、環境保全行動指針に則り、環境統括責任者が環境方針を制定し、各部門長で構成される環境委員会により、全グループの環境保全活動を推進しています。

環境活動は3カテゴリで主に下記活動を推進しています。



エコマネジメント	環境教育の推進、部門環境管理プログラムによる改善活動、環境ボランティア活動
エコプロダクト	製品の海外法規制の遵守、含有化学物質の管理、環境配慮設計
エコファクトリ	エネルギー使用削減、廃棄物の発生抑制

環境人づくり企業大賞受賞

2019年3月28日、当社は環境省・環境人材育成コンソーシアム主催の「環境人づくり企業大賞2018」にて「奨励賞」を受賞しました。この賞は、「地球環境に配慮した企業経営に向けて自ら進んで行動する自社の社員の育成に係る取り組み」を行っている企業を表彰するものです。

評価ポイントは、「環境と調和した持続可能な社会の実現に向け、製品・サービスの全ライフサイクルにおける環境負荷低減をめざしたグローバルなものづくりを使命としており、従業員の環境マインドを熟成するための多くの取り組みがなされている」点です。環境教育や環境ボランティア活動など、当社の日頃からの地道な活動が評価されたと考えています。



表彰式(2019年5月27日)
写真左: 環境人材育成コンソーシアム 代表幹事 安井至様
同右: 当社 環境管理責任者(富山事業所副事業所長) 山田正行
写真提供: 環境人材育成コンソーシアム事務局

2018年度環境活動目標と実績(富山事業所)

2018年度の環境活動計画に対する実績・評価は以下の通りです。2016年度から中期計画として2018年までの目標を設定し、最終年度として取り組んできました。

カテゴリー	行動目標	指標	最終年度(2018年度)		2017年度実績	評価	
			目標	実績			
エコマネジメント	全従業員のエコマインド醸成	受講率	100%	100%	100%	🌳🌳🌳	
	環境活動レベル指標	グリーンポイント	480GP	498GP	366GP	🌳🌳🌳	
生態系の保全	生態系保全活動実施件数	検討/調査、計画、実施件数	検討/調査	0件	0件	0件	🌳🌳🌳
			新規計画	0件	0件	0件	
		実行	5件	5件	5件		
		継続継続実施	28件	28件	28件		
ステークホルダーとの環境協働	環境に関する社会貢献活動実施件数*	実施件数	13件	13件	23件	🌳🌳🌳	
エコプロダクト	環境配慮設計アセスメント	アセスメント実施比率	100%	100%	100%	🌳🌳🌳	
エコファクトリ	地球温暖化防止	エネルギー使用量原単位改善	エネルギー使用量原単位指数(基準年度2005年)	82以下	95	89	🌳
		輸送エネルギー原単位改善	生産高輸送エネルギー原単位指数(基準年度2006年)	60以下	45	56	🌳🌳🌳
	資源の有効利用	廃棄物有価物発生量原単位改善	廃棄物有価物発生量原単位指数(基準年度2005年)	45以下	45	45	🌳🌳🌳

* 環境教育や情報交換、水・緑化などの生態系保全、清掃などの地域貢献、ライトダウンおよび地域との省エネなどの実施件数

評価基準 🌳🌳🌳: 達成 🌳🌳: 達成率80%以上 🌳: 達成率80%未満

グリーンポイント (当社)

環境活動レベルの改善や向上を図るために、環境活動を自己評価するグリーンポイント (GP) を用いています。環境活動分野を6カテゴリーに分類し、環境行動計画の目標達成度や活動内容を評価してレーダーチャートにより結果を可視化する仕組みです。

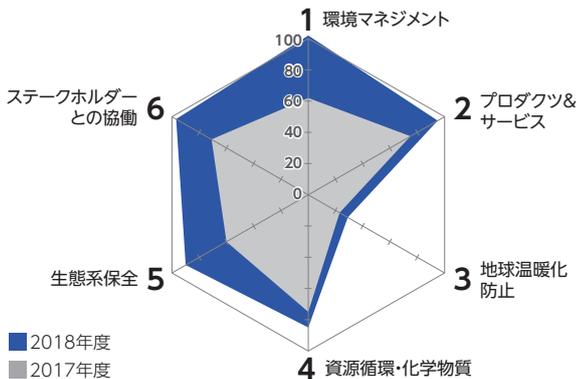
2016～2018年度は、環境行動計画の達成状況を把握するとともに、管理レベルの引き上げに取り組んできました。当社の2018年度の実績は、目標を大きく上回り、498GPで達成しました。

3カ年の集大成である2018年度は、海外サイト訪問指導や、Eラーニング受講率100%等により、環境マネジメントが高評価となりました。また、ステークホルダーとの協働では、地域園児への環境教育、清掃活動等によって、「環境人づくり企業大賞2018」の「奨励賞」を受賞し、高評価となりました。

グリーンポイント評価項目

カテゴリー	主な評価内容
1 環境マネジメント	環境管理、法規制遵守
2 プロダクツ&サービス	環境性能の向上、環境配慮設計アセスメント
3 地球温暖化防止	エネルギー使用量原単位改善、輸送省エネ
4 資源循環・化学物質	廃棄物有価物発生量原単位改善、水使用量原単位改善
5 生態系保全	生態系保全活動の実施
6 ステークホルダーとの協働	環境教育、緑化、地域清掃活動

グリーンポイント



※ 3 地球温暖化防止はP18地球温暖化防止・省エネルギーの取り組み状況をご参照下さい。

環境会計 (当社)

環境省の「環境会計ガイドライン」に基づき、環境保全コストは、環境にかかわる設備投資や研究開発費用などを対象とし、環境保全効果は、リサイクル売却益や省エネ設備投資などに伴う経費節減効果を把握しています。これらの結果に基づき、投資対効果の向上に努めています。

環境保全コスト

費用 [単位:百万円]

項目	年度			主な内容
	2016	2017	2018	
事業所エリア内コスト	174.1	307.4	310.9	環境負荷低減設備の維持管理費、減価償却費など
上・下流コスト	0.0	0.0	0.0	グリーン調達費用、リサイクル費用
管理活動コスト	32.2	38.5	45.6	環境管理人員費、環境マネジメントシステム費用
研究開発コスト	0.0	0.0	0.0	製品・製造工程環境負荷低減の研究・開発および製品設計費用
社会活動コスト	0.0	0.2	0.3	緑化・美化などの環境改善、PR・広報費用
環境損傷コスト	0.0	0.0	0.0	環境損傷コスト環境関連の対策、抛入金課徴金
合計	206.3	346.2	356.8	—

投資 [単位:百万円]

項目	年度			主な内容
	2016	2017	2018	
環境保全に対する投資	15.6	65.6	153.8	省エネ設備などの直接的環境負荷低減設備への投資

環境保全効果

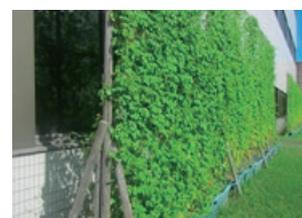
経済効果 [単位:百万円]

項目	年度			主な内容
	2016	2017	2018	
実収入効果	8.5	17.0	17.0	廃棄物リサイクル売却益など
経費節減	1.1	5.3	7.1	省エネ設備による経費節減効果など
合計	9.6	22.3	24.1	—

富山市「緑のカーテンコンテスト2018」事業所部門 優秀賞受賞

当社グループは環境省推進の「グリーンカーテンプロジェクト」活動を行っています。2018年11月、市民や事業者向けに楽しく手軽に省エネに取り組むことを目的とした、富山市主催の「とやま緑のカーテンコンテスト」で事業所部門優秀賞を2年連続で受賞しました。

富山事業所で栽培植物の多様化を図ったり、地域保育所へのグリーンカーテン苗の寄贈・園児への植え付け支援、園児への青空環境教育開催等、積極的に活動してきた成果と考えます。



ゴーヤ



緑のカーテンコンテスト 事業所部門優秀賞 表彰状



園児への青空環境教育



植え付けのお手伝い